

逆に考えるんだ！
あと、50年くらい
貴族生活でいいんじゃない？

ロージナ茶会ちゃんねる パイロット版
白田 秀彰

前フリ

1. おまいら人使わず物作りすぎ ざっくり世界史編

a. 昔々

圧倒的な物不足

動力は自然の力と人間と動物だけ

勤勉・労働が美德 働いてなかったことの裏からの証明

b. 化石燃料の動力転換(18 世紀) 温暖化スタート

物不足 物充足 物過剰

重労働からの解放 工場労働 失業

エンジニア的知性が美德 機械萌え！

c. 金融資本の市場支配(19 世紀) 経済成長強迫観念

放任的生産 生産消費プロセス制御による効率化

過剰在庫の処分による、需要の創出と雇用の確保

処分法

- A. 国内需要による消費 時間かかりすぎ
- B. 植民地の獲得による市場拡大と余剰労働力輸出
- C. 流行創出で在庫の価値抹消 貧乏人に作用せず
- D. 大災害・戦争による蕩尽 戦争はいいこと！

d. 第一次世界大戦 (1914-18)

BとDで処分しようとしたら戦闘力が過剰すぎて壊滅的破壊
欧州涙目 無傷だったアメリカが好景気 ウマー。

過剰生産力と過剰労働力 急速な金融業の発展 (過剰労働力の吸収) 世界恐慌 (1929) 圧倒的な物余り人余り

e. 第二次世界大戦 (1939-45)

すべてを破壊し尽くして、物余りと人余りを解消。

2. 膨大な消費財ストック ざっくり日本近代史編

a. 戦後から高度成長期まで (1945-1972)

圧倒的な物不足 / 圧倒的な人不足

b. 石油ショックからプラザ合意まで (1972-1985)

輸出産業を軸に産業発展 1980年頃から物・生産力過剰

放任的生産 生産消費プロセス制御による効率化

A. 流行創出で在庫の価値抹消 広告・マスコミで駆動

B. 欲望の喚起による需要創出 広告・マスコミで駆動

C. 物ではなくサービス部分で消費促進

情報や記号による需要創出がとてもうまく行き過ぎた

物を生産するのではなく、生産されたものを「売る」業種
マーケティング・ブランディング・マスコミへの労働力吸収

- ・流通段階・家庭内においての在庫の過剰
- ・たびたび訪れる不景気による家計の逼迫

対応法

- A. 家計防衛・底値買い 一点豪華主義
- B. 流行への懐疑 UNIQLO / 無印良品 / 各種プライベートブランド
- C. 中古品市場の拡大 BOOK・OFF / HARD・OFF / 古着ブーム / ブランド・リサイクル店

物の水準から、無形のコンテンツの水準まで **新しいモノでなくても十分使える・楽しめる**という認識、**満足や幸福は、記号やイメージでも得られる**という認識が形成された。

この認識自体は、とてもよいこと だと思う。

c. 土地バブルから崩壊まで (1986-1991)

物に希少性がなくなったため、希少性のある財としての土地が投資の対象に **不動産・建築・金融への労働力吸収**

d. ネットバブルから崩壊まで (1995-2000)

コンピュータ・ネットワーク技術への投資と需要創出

情報通信関連投資 **関連職種への労働力吸収**

本質的に情報産業である金融業・投資業の構造変化

情報操作による需要創出力の減衰開始

e. 金融バブルから崩壊まで (2004-2008)

コンピュータに支援された金融工学 金融主導の需要創出

金融業・投資業への労働力吸収

情報操作による需要創出力の衰退

インターネットによる効率化って？

- a. 通信事業の代替 郵便事業・固定電話事業の衰退
- b. マスコミ事業の代替 新聞・雑誌・テレビの衰退
- c. 情報の再配置 マーケティング・ブランディングの衰退
- d. 資源の再配置 生産・流通業の衰退

ここ 20 年間で、余剰労働力を吸収してきた業種が衰退した。

Amazon.com / Yahoo オークション / 楽天の抬頭

- a. ネットで目的に最も適合し安い商品を容易に探すことができ、
 - b. オンライン決済手段で支払でき、
 - c. 効率的な宅配業者を経由して入手することができる。
- また、**d. 手元にある消費財ストックを容易に売却することもできる。**

3. 俺らにとっての自然環境

- a. 伝統的な自然 農村
- b. 産業化された自然 工場
- c. 都市化された自然 都市・繁華街
- d. 記号化された自然 メディアを通じた外界イメージ
- e. 妄想化された自然 アニメ・ゲーム的外界イメージ

まとめ

- a. 現実の「自然」が産業空間 + イメージ空間で形成
- b. 過剰生産力 + 余剰労働力 資源枯渇・環境破壊
- c. 情報技術による膨大な消費財ストックの再配置

働かず、ネットで消費財ストックをやりくりしながら、妄想で満足して暮らす生き方は、とても自然なあり方じゃないか？

本題

4. 昔から人はロクに働いてないよ

5-1. 古代ギリシア・ローマ編

a. 人間性を支えるシステム ポリティア(政治) + オイコス(経済・家政) + 奴隷制(労働)

古代ギリシア人は、先に「人間らしい生活」のアイデアを発見し、その「人間らしい生活」を古代の生産環境で実現するために、もっとも資源を効率的に運用できる理性ある人々である市民と、その市民に労働力として奉仕する奴隷を生み出した。んじゃないだろうか。

b. ポリティア 「人間らしい生活」の単位である都市運営

c. オイコス 「人間らしい生活」を家計単位で実現する能力 哲学・理性を行うことに価値がある 貴族・市民は労働しないし、奴隷も市民を支えるため必要最小限しか労働しない。

5-2. 中世編

a. カソリック的 労働 = 懲罰観

原罪によって楽園追放 労働の開始 労働は懲罰

現世における最も重要なことは、神を信じ祈ること、来世で救済されること 労働は辛苦に満ちた現世を過ごすため。

神に捧げるモノには多大な労働力が投入されるが、現世のためのモノは必要最小限しか労働力を投入せず。

b. 愛された怠慢と悦楽

王侯貴族 もちろん労働しない 騎士 労働しない 僧侶

神に祈るのが忙しいので労働しない 修道僧 祈って自

給自足 職人 なんだかんだで労働しない 農民 自給自

足 + 最小労働 その他の民 労働せず放浪してる

5-3. 近世編

a. カルヴァニズム 労働 = 救済の標

すべてが神の予定のもとにあるという信念 労働は神の召命、一心に労働することは信仰の証 労働の自己目的化もともと勤勉でマジメな人たちが「自分達のようなちゃんとした人は神様に救済されるよ！」と思った。んだと思う。

b. 産業革命が起きたよ！

化石燃料が生み出す動力と動力による機械生産は、勤勉で克己心のある資本家・労働者を必要とした。

資本家・勤勉な職人・労働者 一心に労働するので勝ち組
王侯貴族・騎士・僧侶・修道僧・古い職人・農民・その他
「一心に働く」という行動規範がかけているので負け組

5-4. 産業文明批判編

a. 19世紀イギリス・アメリカ思想

産業化の進展で生じた歪み 強欲、伝統社会の破壊、拝金主義への批判

イギリスの郷紳の理想 金を稼いだら田舎暮らしだ

アメリカの清教徒思想 腐敗頹廢した都市から離れる

経済的独立を果たし、信仰・芸術・自然・政治に関心をもつ

ことがカッコイイという価値観 **生きるために必要最小限の労働しかするべきでない = 禁欲**

ヘンリー・D・ソロー 『ウォールデン・森の生活』 1854

一人で森の湖畔で二年とすこし自給自足生活した。

5-5. ニート・ヒキコモリ編

a. 働かなくていいのなら、なぜ働くの？

働かないことが悪なのは、拡大を前提とした産業論理からのみ。資源の枯渇・廃棄物環境悪化で産業論理の正当性は揺らいでいる。古代から必要最小限しか働くべきではないという禁欲倫理が厳然と存在。

b. 妄想を正当化しようよ。 自らの理想と信仰について告白しようよ。社会的な自分のポジションを高めようよ。

c. ポリティアにかかわろうよ。 働かなくてもよいという理想的な社会状況を可能な限り維持発展するためには努力しようよ。

d. オイコスを実践しようよ。 世のため自分のため、今ある資源を最大限活用するためには努力しようよ。

e. 清潔にしようよ。 ローマ帝国が市民のために公衆浴場を作ったのはこのため？

5. 新貴族主義

現代の日本社会における「自然」である過剰ストック状況のもと、無目的な過剰労働から解放された人々 貴族

現代の貴族に欠けているのは、社会的承認と敬意だけ。

a. 古代中国の「道教」

多様性の尊重 / 宇宙の真理の自覚的発見 / 禁欲と無為自然 / 自然との調和と長寿の重視

b. 古代ギリシアの「キュニコス派 (犬儒学派)」

無為自然 / 徹底した禁欲 = 欲望からの自由 自慰は OK

c. 中世各宗教の「修道」

ビンゲンのヒルデガルド (1098-1179) 究極ひきこもり電波
アッシジのフランチェスコ (1181-1226) 浮浪者のリーダー

d. 東洋的「世捨て」

西行法師 (1118-1190) 武士から出家 放浪歌人

兼好法師 (1283-1350) 武士から出家 ブログ徒然草

円空 (1632-1695) 放浪仏師 12万体の仏フィギュア

e. そもそも学者なんて

トマス・アキナス (1225-1274) 太って鈍重で口重い托鉢修道士

ロジャー・ベーコン (1214-1294) 観察と実験を重視したオカルティスト
錬金術師

ジョット・ディ・ボンドーネ (1267-1337) 背が低く、不恰好な体つきをして、顔は押しつぶされたようにペチャンコな西洋絵画の父

ジョヴァンニ・ボッカチオ (1313-1375) デカメロン 「目覚しい天才というものは、しばしば人間の中でも最も醜い連中の中に置かれている」

ダンテ・アリギエーリ (1265-1321) 少女ベアトリーチェ萌え～

私の主張　できればギリシア的オイコスに邁進してほしい
んだけど、ふだんはリラックマで OK。でもイザというときに共
和制を支えること、すなわちポリティアだけはよろしく。

やっぱり個人の主体性と意思に期待している。